

「弁当の日」に参加した大学生の意見

- ・子どもと接する時、どういった点に注意したらよいか学ぶことができた。
- ・食育イベントを定期的を開催することで、子どもの料理に対する関心をより深めることができるのではないかと思った。
- ・子どもたちが作ったお弁当を貰った保護者様が感極まっていたのが印象的だった。
- ・一人一人に目を向けて、もっと具体的に褒めることができるようにしたい。
- ・実際に子どもたちのサポートをしていると、手が回らず焦ることも多かった。
- ・自分の班だけでなく、他の班も見ることができればより学びになったと思う。
- ・視野を広げ一人の子だけでなく全体を見られるようにしたい。
- ・事前講習を行うことで企画の趣旨や本番時の流れを把握できるため、今後の企画時もしっかりと講習を行うことが重要である。
- ・お肉を使用した際、子どもたちが床に肉を落とし、その上を気付かず歩いたりしていたので、子供にも衛生面に関する注意喚起が必要である。
- ・イベントを開催するにあたって、場所の決定や時期の決定など、いかにPlan（計画）を入念に立てるかが重要であると知った。
- ・保健所でのイベントであるが、保健所だけでなく様々な団体や個人の方の協力のもと行われていることを知った。